

## 親切運動の取組について

学校名 砺波市立庄川中学校  
生徒数 122名

### 1 親切運動の取組の紹介

#### (1) ○の日運動（マルの日運動）

環境・ボランティア委員会が月1回（10日、20日、30日のいずれか）にボランティア活動を企画し、実施している。

#### 資源回収（アルミ缶回収、コンタクトレンズケース回収）

今年度は新たにコンタクトレンズケースの空き容器回収を行った。委員会の呼びかけにより、アルミ缶は昨年度よりも多く回収することができた。コンタクトレンズケースの回収を、家族に呼びかけ持参した生徒もあり、1回目よりも2回目の方が多く回収することができた。



#### 石拾いボランティア

体育大会に向けてグラウンドの石拾いや除草を行った。昼の休憩時間だったにも関わらず、全校生徒の半数以上が参加し、時間いっぱい取り組んだ。



#### プランターの花植え



花苗をプランターに植える活動を行った。それぞれのクラスのプランターに花の種類や配置を考えながら苗を植えた。夏季休業中も花の水やり担当をクラスごとに決め、花の育成と管理を行った。



#### 教室ピカピカ DAY

普段の清掃時間では手の届かない箇所を重点的に掃除した。どこを掃除するのかを各クラス的环境・ボランティア委員の生徒が、各場所の実態に応じて決め、クラスで協力し合って取り組んだ。



#### (2) 庄川観光祭清掃ボランティア

庄川観光祭の翌日、商工会議所の方々と街のごみ拾いを行った。約8割の生徒が参加し、道路に落ちているタバコの吸い殻や空き缶、ペットボトル等を拾った。

### 2 親切運動に取り組んで

#### (1) 取組の成果

どの活動も生徒の参加率が高く、意欲的にボランティア活動に取り組んでいた。これらの活動を通して、「自分たちの過ごす環境をよりよくしたい」「他の人のために役に立つことがしたい」という気持ちが育ってきている。また、庄川観光祭清掃ボランティア活動では、地域の方と交流しながら活動することで、地域の一員であることや、地元の環境美化に対する意識を高めるよい機会となった。

#### (2) 課題と今後に向けて

今後も生徒の豊かな心を育みながら、生徒の発想を生かしたボランティア活動や地域の方々と連携した活動を行っていきたい。